

公共基準モデル(財務4表)

貸借対照表(BS)

資産の部		負債の部	
1、金融資産		1、流動負債	30
資金	60	2、非流動負債	40
金融資産(資金を除く)	0		
		<b>負債の合計</b>	<b>70</b>
2、非金融資産		純資産の部	
業務用資産	40	財源	
インフラ資産	80	資産形成充当財源	-130
繰延資産		その他純資産	
		開始時未分析残高	70
		<b>純資産合計</b>	<b>110</b>
<b>資産合計</b>	<b>180</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>180</b>

合計が同じ(左右バランス)

行政コスト計算書(PL)

経常費用	
1、経常業務費用	100
①人件費	50
②物件費	30
③経費	20
④業務関連費用	0
2、移転支出	0
<b>経常費用合計</b>	<b>100</b>
経常収益	
経常業務収益	30
①業務収益	10
②業務関連収益	20
<b>経常収益合計</b>	<b>30</b>
<b>純経常費用(純行政コスト)</b>	<b>70</b>

PLの利益「損出」は、そのまま移す。

純資産変動計算書(NWM)

期首純資産残高	財源の用途		財源の調達		収支差
—	行政コスト充当	70			65
	固定資産への充	10			
	金融資産への充	18			
<b>純経常行政コスト</b>					
+	一般財源、補助金受入額				
+-	資産評価替え等				
=					
<b>期末純資産残高</b>					
	計	132	計	242	110

合計が同じ

資金収支計算書(CS)

<b>当期純利益</b>	<b>70</b>
経常的収支区分	
1、経常的支出	60
2、経常的収入	60
<b>経常的収支</b>	<b>0</b>
資本的収支区分	
1、資本的支出	70
2、資本的収入	70
<b>資本的収支</b>	<b>0</b>
財務的収支区分	
1、財務的支出	30
2、財務的収入	60
<b>財務的収支</b>	<b>30</b>
当期資金収支額	30
期首資金残高	30
<b>期末資金残高</b>	<b>60</b>

合計が同じ